

クイック分析サービス for DX

provided by  AGREX

課題1

不完全なデータ活用

課題2

Excelでの業務把握に
留まり課題が不明確

「ファクトベース」で
業務課題を明確化し
改善施策をご提案

課題3

業務課題に対する
原因が不明瞭

数値的な裏付けが困難で
施策実現まで未達

課題4

★1：プロセスマイニングツールを活用し、現状業務の可視化・分析を1か月で実施



① システムデータの準備 (ワークフローログ、案件対応履歴など)



案件番号	工程名	タイムスタンプ
A001	申請	4/1 10:00
A001	審査	4/1 11:30
A001	承認	4/1 14:40
...

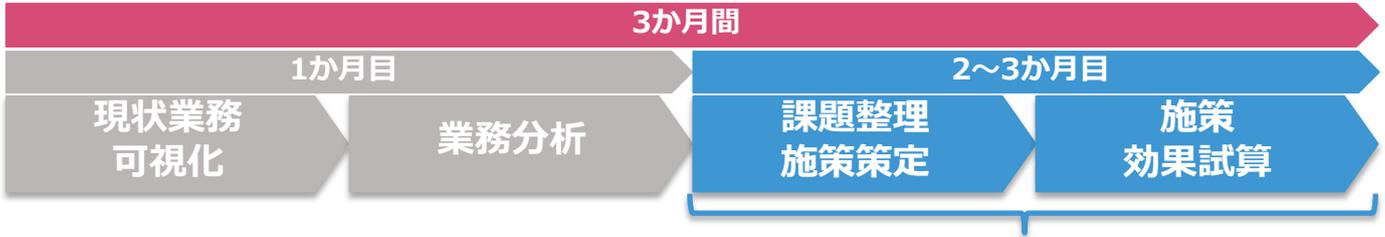
② プロセスマイニングツールに取込



③ 現状業務を可視化・分析



★2：課題整理・施策策定・効果試算を1～2か月かけて実施



＜弊社の実績（一部抜粋）＞

改善テーマ	課題詳細	改善施策案と効果試算
案件割り当て ルールの見直し	難易度の高い案件が、新人に割り当てられ 対応工数が増加している	適切な案件割り当てルールに変更し、 対応工数を 10%削減
不備発生回数の削減	不備発生原因(帳票/案件種別/担当者等)が 分からず、適切な改善対応を実施できていない	不備原因を特定し、適切な対応策 実施により不備発生回数を 27%削減
再不備発生率の削減	同一不備内容による繰り返しの不備対応工数が 増加している	不備対応指示の見直しにより 再不備発生率を 80%削減
対応拠点の明確化	対応基準が不明確となっていたため、 拠点間をたらい回しにされており対応完了まで のリードタイムが長期化している	各拠点における案件対応基準を 再定義することにより リードタイムを 5%短縮
システム化範囲の 拡大	手続き開始～完了までの間においてシステム データを取得できる工程が少なく、生産性や 人員管理ができていない	弊社のBPO基盤に業務移管し、 社員による管理工数を 39%削減

★3：改善施策の提案のみならず実現に向けたご支援も可能

(追加PJとして実施可能です)

